

【平成 27 年 1 月から平成 30 年 6 月に集中治療室にて持続的腎代替療法を受けられた 90 歳以上の患者さん、及びご家族の方へ】

当研究の対象者として該当される方にお知らせ致します。対象とされることを希望されない場合や疑問点などがありましたら、お手数ですが下記連絡先までご連絡ください。

【研究タイトル】

超高齢者の敗血症に対する AN69ST 膜^{*1}を使用した持続的腎代替療法^{*2}の有用性

*1:AN69ST 膜とは、血液浄化療法の際に使用する器機に装着される、血液の病的な物質を吸着除去する膜の種類の一つです。

*2:持続的腎代替療法とは、血液をろ過する特殊な膜に、ゆっくり時間をかけて通して血液中の毒素などを身体の外に出す治療方法です。

【研究背景・目的】

この研究は、集中治療室^{*3}に入院された 90 歳以上の患者さんが受けられた持続的腎代替療法について、その治療の有用性について過去の資料から検討を行いました。

*3:集中治療室(しゅうちゅうちりょうしつ)とは、命に関わる症状の重い病気や呼吸、血圧の不安定な患者さん、長時間の手術後、重症の外傷の治療などが必要な患者さんに対して集中的に治療を行う病室のことです。

【研究期間・取得情報】

- ・研究期間は、平成 30 年 8 月 1 日から平成 31 年 3 月 3 日です。
- ・対象：平成 25 年 1 月 1 日から平成 30 年 6 月 30 日までに ICU にて AN69ST 膜を使用した持続的腎代替療法を受けられた 90 歳以上の患者さん
- ・取得情報：年齢、性別、病名、合併症、治療、人工呼吸、血液浄化、感染、重症度、転帰。

【個人情報の取扱い】

研究の際の個人情報の取り扱いは、研究責任者により厳重に管理され、外部への研究発表の際には患者さん個人を特定する情報は含まないようにして行います。

研究の対象となることを望まない旨の申し出があった場合には、ただちに研究対象から除外します。なお、匿名化（データの識別のために個人を特定できる情報を番号・記号等に置き換えること）を行った後の患者さんの情報については、研究から除外できない場合もありますのでご了承下さい。

【診療記録(カルテ)等の開示について】

当院は、研究に使用しました患者さんの診療記録等について、患者さんが開示を求められた場合には、遅滞なく内容を確認し、当院の「患者情報の提供等に関する指針」に従って対応いたします。当院の診療記録等に関してのご質問や患者さんの個人情報のお問い合わせは、下記、「問い合わせ先」にてお受けいたします。

- ・ 診療記録を複写・印刷する場合の料金：枚数×20 円＋消費税

【研究組織】

研究責任者：飯塚病院 集中治療部 部長 安達 普至

【問い合わせ先】

飯塚病院 集中治療部 部長 安達 普至
〒820-8505 福岡県飯塚市芳雄町 3-83
TEL：0948-22-3800（代表）